

## 様式

技術名称	消波ブロック被覆堤の期待補修費を考慮した維持管理手法	技術の分類	検討手法	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	
会社名等	パシフィックコンサルタンツ株式会社	担当者	熊谷健蔵	連絡先	052-589-3139
技術の概要	消波ブロック被覆堤の維持管理における消波ブロック天端の沈下に対する補修基準に着目し、供用期間中のブロック補充費と災害発生時の復旧費の累積補修費を算出することによって、適切な維持管理上の消波ブロックの補修基準を検討することができる手法を提案した。	添付資料	パンフの有無	無し	
			その他の資料	宮田ら(2009)、海岸工学論文集第56巻、pp.911-915。	
技術の特徴	<p>本手法は、消波ブロック被覆堤を対象として、供用期間中の補修費を考慮した最適な維持管理基準を決定できる手法であり、今回の検討事例では、沈下したブロックをこまめに(ブロック半個～1個程度で)補修することが期待補修費の最小化と大規模被災時のリスク低減の観点から有効であることがわかった。本手法の特徴は以下の通りである。</p> <p>①管理基準を様々に変化させた場合の供用期間中の累積補修費を算出できる。          ②消波ブロックの経年劣化によるブロック補充費と突発的な大規模被災の防波堤全体の復旧費の両方を算出できる。          ③50年確率波浪のみではなく、設計供用期間中に発生する全ての波浪を対象としているため、大規模災害の発生確率なども評価できる。          ④将来的には地球温暖化による水位上昇や台風の強大化なども考慮できる。</p>	その他	・本技術は、国土政策技術総合研究所港湾施設研究室からの受託業務で実施した成果である。		

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。